



# 平成27年度前期の活動

## 佐賀大学FD・SD研修会開催

平成27年8月4日(火)、「コミュニティ・キャンパス佐賀アクティベーション・プロジェクト 佐賀大学FD・SD研修会」を開催しました。この研修会は、本学の地(知)の拠点整備事業に関する地域を志向した教育研究の取り組み内容とその課題を共有し、COC機能の強化に向け全学的に推進することを目的としています。

基調講演には島根大学地域課題学習支援センター・副センター長の高須佳奈氏を迎え、「島根大学における COC 事業の取り組みー学生による地域課題解決型学習と副専攻制ー」をテーマに、島根大学における COC 事業の概要や特徴、具体的な取り組みについてお話いただきました。

地域志向教育研究経費事業事例報告会は、農学部応用生物科学科・准教授の徳田誠氏による「多良山系における希少野生動物の生態に配慮した地域環境保全」と、医学部看護学科・教授の鈴木智恵子氏による「看護学生による小児アトピー性皮膚炎予防のためのスキンケア教育」の報告がありました。地域を志向した教育・研究・社会貢献の取り組み内容と今後の推進方法について、実際の地域での活動を紹介しながら詳しくお話いただきました。

本研修会には、学内外から 68 名の方にご参加いただきました。参加者からは「非常にわかりやすい説明で聞きやすかった」「大変貴重な情報をありがとうございました」などの感想が聞かれました。研修を通して、COC 事業及び島根大学における COC の取り組み、また本学の地域志向教育研究経費事業の取り組みについてさらに理解が深まりました。

## 前期(4～9月)全体活動概要

- 4/10(金) 第9回運営委員会
- 5/15(金) 第9回推進会議
- 6/22(月) 第10回運営委員会
- 7/24(金) 第10回推進会議
- 8/4(火) 佐賀大学FD・SD研修会
- 9/29(火) 第11回運営委員会・第11回推進会議

### 目次

#### 特集記事

- ◆佐賀大学FD・SD研修会開催  
前期(4～9月)全体活動概要

#### 今号のハイライト

- ◆プロジェクト別活動詳細 2
- ◆活動ピックアップ 3  
「プロジェクトE」
- ◆地域志向教育研究経費  
採択事業の紹介 3-4
- ◆COC全国ネットワーク事業 4



## 活動記録 4月～9月

A【佐賀市】6/18・19 チカラットパネル展開催、6/19「地域創成学I(まち班)ゆっつら～と街角大学参加、9/1 松梅地区・柿プロジェクト講義【唐津市】5/16 第1回AQUA SOCIAL FES!!開催(プロジェクトB連携事業)、8/20-22「フィールドワーク基礎演習」での離島合宿(向島)実施、9/26 第2回AQUA SOCIAL FES!!開催(プロジェクトB連携事業)【嬉野市】5/23「豊ふあー夢」視察・打合せ、7/4 地域創成学I(むら班)による「豊ふあー夢」視察【吉野ヶ里町】4/16・5/14・6/17・7/22 吉野ヶ里町観光戦略会議

B【佐賀市】6/20 21世紀県民の森視察、8/22 干潟の自然観察会実施、9/12・13 干潟の自然観察会事前学習会、9/18 干潟の自然観察会実施【鹿島市】5/23 干潟体験学習実施、6/27 伝統漁撈体験と食品加工所視察(プロジェクトA連携事業)、7/22「地域環境の保全と市民社会」中間発表(プロジェクトA連携事業) 8/1 有明海イベント参加・補助、9/7 有明海海洋実習・調査

C【佐賀市】4/24-7/10 健康づくり推進団体支援事業における健康教室の実施【鹿島市】5/15-7/17 介護予防普及啓発事業における健康教室の実施【嬉野市】4/21-6/30・7/14-9/29 ロコモ予防運動教室の実施

D【小城市】7/15 先進地調査(熊本県美里町)、7/23 中間報告・打合せ(小城市役所)、9/24 まち歩き(久留米市中心市街地)

E【佐賀県】8/19-21 自治医科大学・佐賀大学・長崎大学医学部合同夏期実習実施

F【佐賀市】「2014サガ・ライトファンタジー関連取り組み」4/27 第1回実行委員会参加、6/11 打合せ、6/16 オリエンテーション、7/1 まちなか講義(佐賀市・池田様)、7/12 現地視察とデザイン案検討、7/14 ラジオ「スマイル249」出演、8/26 第2回実行委員会参加。8/6 学生による建築デザイン提案発表「まちなかの集住」開催【小城市】5/9・5/16 小城市鍋島家現地調査、6/25 小城市鍋島家の活用提案発表会開催、8/18 小城市鍋島家での情報共有会開催【嬉野市】7/24 嬉野温泉新駅周辺計画発表講演会の実施【鹿島市】7/31-8/3「第2回環アジア国際セミナー2015」の実施

G【佐賀市】6/24 アグリ医療関連授業の実施、7/15 西九州大学プロジェクトH連携事業によるアグリセンターの視察、8/11 アグリセンターにおける小中学生受け入れ事業実施

## プロジェクト別活動詳細

### プロジェクトA 学生参画による調査・交流・活動を通じた地域創成プログラム

インターフェース科目「地域創成学」を中心に、高齢者のまちなかでの居場所づくりやまちなかイベントの企画・運営、グリーンツーリズム振興などを実施。地域活性を目的とした事業に関わりながら、地域課題の発見やその解決法を模索し、「地域創成」を学んでいます。

### プロジェクトB 学生参画による調査・対話・活動を通じた環境保全プログラム

インターフェース科目「地域環境の保全と市民社会」や「有明海学」を中心に、干潟体験学習や環境保全イベントへの参画、環境保全のための調査・研究手法の習得に取り組んでいます。地域での体験を通して、自発的に環境保全に取り組む姿勢を身に付けます。

### プロジェクトC 地域の高齢者および子どものヘルスプロモーション促進に向けた学生の実践力育成プロジェクト

佐賀市と鹿島市、嬉野市において健康教室を開催。学生は参加者である地域住民の運動をサポートしながら、教室運営や高齢者向けの運動指導法などを学んでいます。教室で得た測定データは解析して、効果的な運動方法の開発にも努めます。

### プロジェクトD 地域との連携による地域経済政策に関わる学生主体の調査研究と成果の地域社会への還元

昨年度に引き続き、小城市において「合併自治体における公共施設の利活用と地域活性化」をテーマに調査研究を進めています。先進地調査や現地調査を通して、テーマに沿った課題解決方法を模索しています。

### プロジェクトE 離島・山間地域における保健医療とQOL向上のための人材育成プロジェクト

佐賀大学、自治医科大学、長崎大学の医学生が合同で夏期実習を実施。離島や山間地域の地域医療の現場を実際に訪れることで、実態を把握し、課題解決方法を考えます。地域医療に携わる人材育成につながる実習です。

### プロジェクトF 地域空間再生デザイン・プログラム

各連携自治体における地域課題解決のための地域空間デザインの提案や、中心市街地活性化イベントへの参画などを通して建築デザインやまちなか活性化のための方法を学んでいます。また、「環アジア国際セミナー」への参加によってグローバルな視点を身に付けます。

### プロジェクトG アグリ資源の多様性を活用したアグリ医療及び機能性食品の開発プロジェクト

アグリ医療に関する講義の実施や西九州大学からのアグリセンターの視察受け入れなどを実施し、アグリ医療の普及や調査研究を進めています。西九州大学及び企業と連携したキクイモを使った機能性食品の開発にも取り組んでいます。



## 活動ピックアップ

プロジェクトEのテーマは「離島・山間地域における保健医療と QOL 向上のための人材育成プロジェクト」。佐賀市と唐津市を中心に、佐賀県全域で活動しています。

今年8月には、佐賀大学医学部医学科の地域枠入学生と自治医科大学、長崎大学医学部の佐賀県枠学生が共に現場で学ぶ「合同夏期実習」を実施。国立病院機構佐賀病院の「佐賀県総合周産期母子医療センター」の見学や唐津日赤病院での講義受講、離島・中山間地域における病院・診療所実習、健康講座開催、地域

住民との交流会などを行いました。9月には地域枠入学生特別プログラム「佐賀県内基幹病院・中核病院実習」を実施し、医学部医学科1年生が、3日間、県内の施設で実際の医療現場を体験予定です。

プロジェクトでは、県内の地域医療の現状や住民のニーズ、病院と関連する医療機関・介護施設等の連携がどのようなものかを学ぶと共に、一緒に地域医療を支える仲間と連携を深めることで、今後の医学習得への意欲向上を目指し、地域での保健医療充実のための人材を育成します。



## ◇平成27年度地域志向教育研究経費採択一覧

平成 27年度「地(知)の拠点整備事業:コミュニティ・キャンパス佐賀アクティベーション・プロジェクト」の取り組みとして地域志向教育研究経費の公募を行い、15件が選定されました。本経費は、地域を志向する教員の教育・研究・社会貢献活動を支援し、大学全体の地域志向型教育研究を活性化させるための経費です。

1. 山下 宗利／文化教育学部地域生活文化講座 (A)  
「佐賀市中心市街地における低未利用地の現状と活用ー活性化に向けた学生参画型実習」
2. 山田 直子／国際交流推進センター (A)  
「地域協働型グローバルシチズン教育モデルの創出」
3. 上野 大介／農学部生物環境科学科 (B)  
「佐賀地域特有のクリークに着目した水環境保全技術の学習」
4. 徳田 誠／農学部応用生物科学科 (B)  
「佐賀・有明地域における希少野生生物の生態に配慮した環境保全」
5. 鈴木 智恵子／医学部看護学科 (C)  
「看護学生による小児アトピー性皮膚炎予防のためのスキンケア教育」
6. 亀山 嘉大／経済学部経済学科 (D)  
「消費者の交通手段と地域資源(文化創造産業)の嗜好に基づく地域活性化に関する調査研究」
7. 山本 長次／経済学部経営学科 (D)  
「佐賀県出身の企業家の歴史的評価と双方向経営教育への展開に関する教育研究」
8. 坂西 雄太／医学部地域医療支援学講座 (E)  
「佐賀県内の高齢内科患者の社会的孤立と短期健康アウトカムとの関連研究」
9. 福森 則男／医学部地域医療支援学講座 (E)  
「地域基盤型学習が地域枠学生の地域医療に対するモチベーションに与える影響についての検討」
10. 後藤 隆太郎／工学系研究科都市工学専攻 (F)  
「古民家の地域的価値の考究および再生に向けた支援活動」
11. 中大窪 千晶／工学系研究科都市工学専攻 (F)  
「重要伝統的建造物群保存地区における路地空間の熱的快適性と利用実態の把握」
12. 北垣 浩志／農学部生物環境科学科 (G)  
「高機能性清酒の開発と佐賀県企業における製造」
13. 江原 史雄／農学部附属アグリ創生教育研究センター (G)  
「家畜を用いたアグリセラピーの開発と普及および動物介在型食農教育プログラムの開発」
14. 堀川 悦夫／医学部地域医療科学教育研究センター (G)  
「アグリセンターなどのフィールドワークにおける身体、認知機能測定システムの構築」
15. 佐藤 珠美／医学部看護学科 (H)  
「佐賀県の母子保健課題を踏まえた助産師教育の開発」

## 地域志向教育研究経費採択事業

平成 26 年 7 月から開始した「地(知)の拠点整備事業:コミュニティ・キャンパス佐賀アクティベーション・プロジェクト」の地域志向教育研究経費採択事業の取り組みをご紹介します。

### 「看護学生による小児アトピー性皮膚炎予防のためのスキンケア教育」

鈴木 智恵子/医学部・看護学科 (プロジェクトC関連事業)



【左上】手洗いの前後でスキンケアの有無による保湿量のデータを調べる 【右上】学生が講師となって講習会を実施 【右下】左右の水分量を測るため右手のみスキンケアを施す



医学部看護学科の鈴木智恵子先生が指導する「看護学生による小児アトピー性皮膚炎予防のためのスキンケア教室」(プロジェクトC関連事業)では、昨年8月からスキンケアの方法を学んだ医学部看護学科の学生が佐賀市内の親子向けにスキンケア教室を実施しています。

教室は小児のアトピー性皮膚炎や肌の乾燥などに悩む親子を対象に開催。学生が講師となり「皮膚の機能」や「アトピー性皮膚炎とスキンケア」、「正しいスキンケア方法」について説明した後、全員で実際に正しいスキンケアの方法を実践。スキンケアの実施前後には、油水分計で水分と油分を測りその効果を実感していただきました。

学生は地域で講習会を実施していくなかで、説明や内容がより分かりやすくなるように改善を図り進めています。地域での活動は、学生の“学び”と“成長”につながっています。

### 佐賀大学コミュニティ・キャンパス佐賀推進室

佐賀県佐賀市本庄1番地  
研究協力課地域連携担当

電話 0952-28-8958

FAX 0952-28-8186

◆ ホームページ

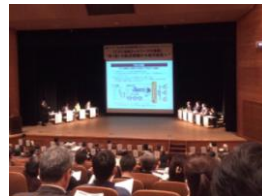
<http://www.ccsap.saga-u.ac.jp/>

◆ フェイスブック

<https://www.facebook.com/coc.saga>

### 高知大学主催の平成26年度地(知)の拠点整備事業シンポジウムに参加しました！ 「～COC 全国ネットワーク化事業～ “地(知)の拠点整備から地方創生へ”」

2月27日(金)・28日(土)に高知で開催されたシンポジウム「COC全国ネットワーク化事業」では、COC事業を中心として地方創生に関する取り組み等についての講演やパネルディスカッション、事例報告が行われました。本学も西九州大学とともに「コミュキャン佐賀」を紹介するポスターセッションを実施しました。



## 編集後記

事業3年目となる本年は、地域志向教育研究経費採択事業や西九州大学との連携事業を含め、各プロジェクトの活動の幅が広がってきています。県内における多くの活動は、地域のみならず自治体の方々にご支援いただきながら取り組んでいます。2015年10月31日(土)は、本学において九州・沖縄シンポジウム IN 佐賀 2015を開催するなど、今年度後期もより充実した活動を実施予定です。どうぞよろしく願います！

